

# WEEKLY REPORT

ROTARY CLUB OF NAGOYA AIRPORT since 29 July, 1974

2016～2017年度RIテーマ:『 ～人類に奉仕するロータリー～ 』  
ガバナー方針:『 ～真のロータリアンになろう、ロータリアンを見つけよう～ 』  
クラブ方針:『 笑顔と共に奉仕の輪を広げよう! 』  
～明るく・楽しく・心豊かに～



## 名古屋空港ロータリークラブ

事務局  
名古屋市中村区名駅4-3-10 東海ビル606号室  
TEL(052)561-2405 FAX(052)571-2867  
E-mail rongoapt@mta.biglobe.ne.jp  
会長/ 武田 英昭  
幹事/ 田邊 雅彦  
広報委員長/ 太田 威彦  
例会日/毎週月曜日 12:30～13:30  
例会場/キャッスルプラザ



## 第1939回例会

2017年6月26日(月) 第40回

- 点 鐘 会長 武田 英昭君
- 斉 唱 「四つのテスト」
- 例会行事 I. D. M.
- 司 会 安江 寛二SAA副委員長

### 会長挨拶

名古屋空港ロータリークラブ会長 武田 英昭君



会員の皆様、今日もお元気で、例会に出席をして頂きありがとうございます。

先週末(6/24)に開催されました「2016-17年度地区役員・会長幹事会」に於いて中林PPに「RI:ロータリー財団功労表彰」及び当クラブに「ガバナー賞」「ロータリー財団特別表彰」が授与されました。中林PPにお祝いと当クラブ会員皆様のご協力に感謝を申し上げます。

本日は、会場を変更しての最終例会・IDMでございます。

本年度は、ジョソフ・ジャムRI会長の「人類に奉仕するロータリー」で幕を開け、「Be The Rotarian, Find A Rotarian ～真のロータリアンになろう、ロータリアンを見つけよう～」の地区方針の下、当クラブは、～明るく、楽しく、心豊かに～をモットーに「笑顔と共に奉仕の輪を広げよう!」をクラブテーマとして掲げ、一年を無事終える事ができました。此れも偏に理事役員、会員皆様のご指導ご協力の賜物と、田邊幹事共々、皆様に御礼を申し上げます。

ある方に教わった言葉ですが、「馬には乗ってみよ、人に

は添ってみよ」との諺があります。この一年間、浅学菲才の私が、当クラブの会長職として務まりましたのは、皆様もご承知の様に田邊幹事のお陰でございます。今、思い起こしますと、2年8ヶ月前の指名委員会より「幹事は、田邊君で決まった」と伺った時も、今までそれ程、個人的な会話もしたこともなく、少し心配な点もありましたが、実際には、沈着冷静に幹事として立派に大役を果たされました。やはり、諺の様に「添ってみて、初めて素晴らしい人間性は、分かるもの」と痛感した次第でございます。この場をお借りしまして、田邊幹事に心から2年8ヶ月間のお礼を申し上げます。

5年前、竹尾年度の幹事として、竹尾PPにご指導を頂いて以来、当クラブで色々な役を仰せつかり、この間、会員皆様とお話をさせて頂く機会も多かったと思いますが、今、つくづく思いますのが「当クラブは、立派な善い人達がクラブを形成し、名古屋空港RCという、非常にバランスのとれた素晴らしいクラブ」を維持している事が分かりました。

私は、この一年間、伝統ある当クラブの会長を務めさせて頂き、身に余る光栄と幸せであった事に感謝し、当クラブの益々の発展をお祈り申し上げる次第でございます。

最後に、何もわからず40歳で入会、そして若気の至りであってはならない、自分勝手な退会、多くの諸先輩方にご迷惑をおかけ致しました。其の私を再度、迎え入れて頂き、更に、本年度は会長として一年間過させて頂く等、ロータリー川柳「出戻りを、やさしく包む、ロータリー」を實踐して頂いた皆様に心よりお礼を申し上げます。

これで、会長職を終えますが、19年前、三治PPの残した川柳「会長職、終わってボケの、始まりか」ではなく、もう一つの川柳「会長職、終わって更に、若返り」を目指して、未だ、還暦を過ぎて2年でございますが、残りの人生を頑張りたいと考えておりますので、今後共、今以上のご厚情を賜りますようお願い申し上げます、会長として最後のご挨拶と致します。

## 委員会報告

### ●出席報告 (友原 寛之委員)

| 本日の例会        |       |    |     |        |    |
|--------------|-------|----|-----|--------|----|
| 会員数          | 53    |    | 出席率 | 86.96% |    |
| 出席者          | 出席義務者 | 29 | 欠席者 | 出席義務者  | 6  |
|              | 出席免除者 | 11 |     | 出席免除者  | 7  |
|              | 出席者計  | 40 |     | 欠席者計   | 13 |
| 前々回例会 (6月5日) |       |    |     |        |    |
| 会員数          | 53    |    | 出席率 | 100%   |    |
| 出席者          | 出席義務者 | 35 | 欠席者 | 出席義務者  | 0  |
|              | 出席免除者 | 14 |     | 出席免除者  | 4  |
|              | 出席者計  | 49 |     | 欠席者計   | 4  |

# I. D. M.



武田 英昭会長

ガバナーより、ガバナー賞（会員増強）と感謝状（一人当たり180ドルの財団への寄付）を頂戴致しました。

### 【IDM 挨拶】

改めて、出てまいりました。  
先程、既に会長として最後の閉会点鐘をしたわけですが、当クラブの恒例に従い挨拶をさせていただきます。  
このIM・IDM (Informal (Discussion) Meeting) は、その昔、炉辺会合 (Fireside Meeting) と呼ばれていた時代があったようです。  
この会合の目的は、1935年に、新入会員にロータリー情報を提供するために始められたものらしく、その後、シカゴクラブがこれを取り入れて、大きな成果を修めたことから、世界のロータリーに広まっていったとの事です。  
その当時の炉辺会合 (Fireside Meeting) は新会員の同化、又、会員間の親睦と情報交換、そして、ロータリーを推進するために、会員の自宅等に少人数が集まって和

やかに自由討論する非公式な会合であったようです。  
現行では、この言葉IM・IDM (Informal (Discussion) Meeting) そのものが「ロータリーの手続要覧」には、見られなくなっておりますが、只、RIのニュース等には、IM・IDM (Informal (Discussion) Meeting) という表現も出ており、実体としては、クラブによって会員間の親睦と情報交換、そして、ロータリーを推進するために様々な名称で会合が行われているようです。  
当クラブとしては、「本年度の締めくくりと、新たな年度への期待が育まれる会」として位置づけられているかと考えますが、この後は、本年度の事はともかく、次年度に向けて「大いに次年度への期待と夢を語って頂くIDM」となります事祈念して挨拶といたします。

## 会長幹事バッジ交換式



武田 英昭会長・稲吉 将秀次期会長



田邊 雅彦幹事・松本 雅人次期幹事

## 三ヶ年間最高協力者褒賞



伊勢村道雄会員

## 増強賞



安江 寛二会員  
井上 政秋会員・入谷 宏典会員



## 今年度入会会員挨拶



梅本昌裕会員・伊藤康司会員・石原慎一会員

## ホームクラブ100%出席者褒賞

田邊 雅彦会員

## 会長賞

阿萬 裕子会員

## 乾杯



波多野 真直前会長

## 新役員・理事紹介



## 余興・ゲーム



司会 田邊 雅彦幹事

## 閉会挨拶



原田 好展副会長